



高温対策専用バイオスティミュラント

炎天マスター[®]

農林水産省登録 生第108650号
(保証成分)窒素全量1.0%、水溶性加里10.0%



高温ストレス軽減

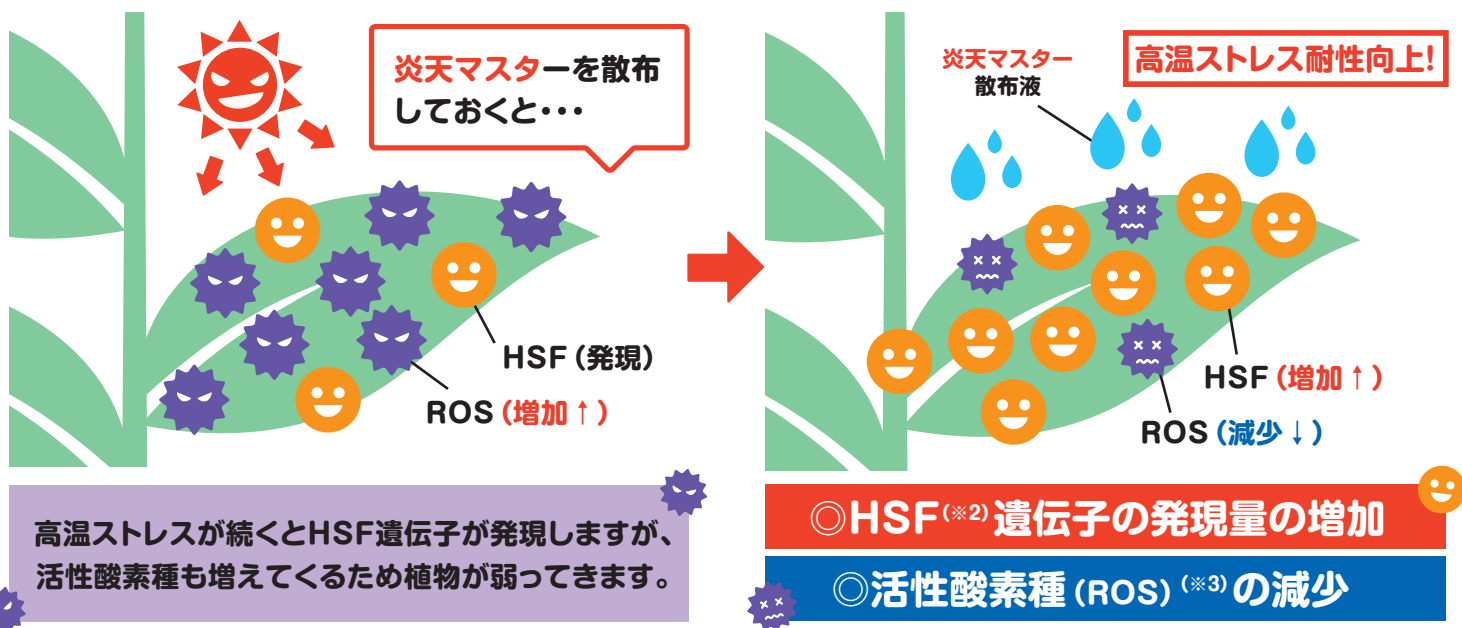


☀ 自社独自に見出した高温ストレス耐性向上成分^(※1)
により高温期の作物生産をサポート!

※1:特許取得済

日本バイオスティミュラント協議会自主基準に基づく表記

BSの分類	植物抽出物
BSの主たる効果・効能	耐暑性改善、収量改善、秀品率の改善



【HSF遺伝子】 ※2:Heat shock transcription factor
高温ストレスを感じると発現量が増加し
高温に備える指令を伝える

【活性酸素種 (ROS)】 ※3:Reactive oxygen species
ストレスを感じると量が増えて
植物を傷つける物質

炎天マスター®

使用方法 高温ストレス軽減による増収を目的に活着後からご使用いただけます。

作物	使用時期	希釈倍数(倍)	水量(ℓ/10a)	使用間隔(日)	使用方法
果菜類(いちご除く)	育苗後半	1000	適宜	7	葉面散布
	活着後～	500	100～300	14	
		1000		7	
いちご	育苗期	100	適宜	14	
		200		7	
	活着後～	500	100～300	14	
ねぎ	活着後～	500		14	
		1000		7	
ほうれんそう	播種10日目～(二葉期～)	1000		10	
水稻	出穂期	8	0.8	7～10	
		1000	100	7～10	

※この使用方法是あくまで目安です。栽培環境や品種などに応じて適宜調整してください。

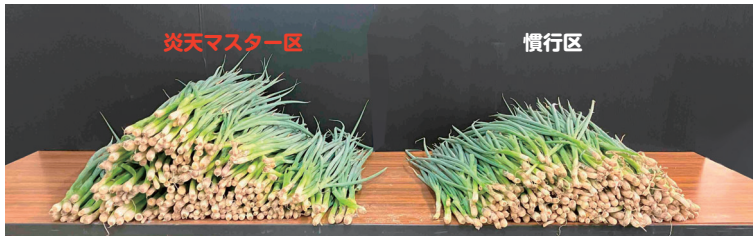
🍅 トマト試験事例 🍅

- 試験年度：2024年
- 試験場所：群馬県農業技術センター中山間地園芸研究センター
- 供試作物：トマト(品種：りんか409/グリーンセーブ、定植5月20日)
- 試験方法：炎天マスター1000倍液を活着後から8月末まで隔週で計10回散布(8株3反復)
- 試験結果：可販果一果重の増加、可販果率の向上、規格外率の低下により可販果収量が9%向上した。

試験区	総収量(t/10a)	可販果収量(t/10a)	可販果個数(個/株)	可販果一果重(g/果)	可販果率(%)	規格外率(%)	A品率※(%)
対照区(水処理)	13.3	10.4	32.1	175.7	78.2	21.8	42.5
炎天マスター区	13.9	11.3	33.3	184.1	81.3	18.7	52.4
対照区比	105%	109%	104%	105%	104%	86%	123%

※結果実数に対する割合

🌱 ねぎ試験事例 🌱



- 試験年度：2025年
- 試験場所：徳島県徳島市
- 供試作物：ねぎ(品種：パワースリム) 播種日5月20日
- 試験方法：炎天マスター1000倍液を散水チューブにて5月27日から週1回、計10回散布(9月10日収穫)
- 試験結果：草丈と茎径が増大、葉先枯れが明らかに減少、地上部および地下部重量が増加した。

	最大草丈(cm)	最大茎径(cm)	葉先枯長※(cm/本)	地上部新鮮重(g)	地下部新鮮重(g)
炎天マスター区	65.5	1.4	3.45	208.1	76.60
慣行区	61.3	1.2	7.72	151.9	41.90
対慣行区	107%	120%	45%	137%	183%

※葉先枯長：各株の中で大きい順に3本選び、出荷対象となる3枚の葉身に発生した葉先枯長の合計を計測し、1本あたりに平均した値。

※「最大草丈」、「最大茎径」、「地上部新鮮重」、「地下部新鮮重」は30株を測定し、その平均値を示した。

⚠ 使用上・保管上の注意

1. アルカリ性資材とは混用しないでください。
2. 使用前に容器をよく振ってからお使いください。
3. 肥料以外の用途には使用しないでください。
4. 幼児等の手の届かない場所に保管してください。
5. 容器の口を密閉し冷暗所に保管してください。
6. 使用後は洗眼やうがいをし、皮膚に付着した場合は洗い流してください。
7. 眼に入った場合は、直ちに多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診断を受けてください。
8. 誤って飲み込んだ場合は、できるだけ早く医師の診断を受けてください。
9. 他の肥料や農薬との混用は、沈殿や結晶が発生しないことを確認し、混用する資材の使用上の注意事項や混用事例集等を確認した上でご使用ください。
10. 空容器は圃場などに放置せず、適切に処理してください。



BS特設サイト



イメージキャラクターの「なつ助」くん

取り扱い

OAT アグリオ株式会社
https://www.oat-agrio.co.jp/
〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-3-1

コールセンター：050-1724-6881 (9:00~12:00、13:00~17:00)
土・日・祝日をのぞく

2601GFG